

**広島工業大学 電気システム工学科**  
**文部科学省「全国学生調査 ポジティブリスト」に掲載**  
**～教育改善の好事例として全国8校に選出～**

学校法人鶴学園 広島工業大学（所在地：広島市佐伯区三宅 2-1-1）は、2025年9月30日に文部科学省が公表した「全国学生調査（第4回試行実施）ポジティブリスト」において、全国の国公立・私立大学の中でトップクラスの評価を受けました。

さらに、工学部 電気システム工学科の取り組みが、教育方法や教育改善の好事例として、全国の大学540校・短期大学132校の中から選出された8校のうちの1校に選ばれ、文部科学省の公式ホームページでも紹介されています。

電気システム工学科では、学生主体の課題解決型教育プロジェクト「HIT-ALPs（ヒット・アルプス）」を課外活動として運営。企業や地域と連携しながら、課題発見・解決能力やリーダーシップ、協調性の育成に取り組んでいます。

#### ■「全国学生調査」とは

文部科学省が2021年度から試行的に実施している、全国の大学生を対象としたアンケート調査です。学生の視点から大学教育の現状を明らかにし、「学修者本位の教育」への転換を促すことを目的としています。2024年度に実施された第4回調査では、全国540大学・132短期大学の約13万人の学生が回答。その結果、教育改善の優れた取組が「ポジティブリスト」として公表されました。



文部科学省 公式ホームページ

#### ■本学の結果

本学は質の高い教育と学生の成長を重視した取組が全国的に評価され、各学部が多くの項目で全国トップ10にランクインしました。

学部名	ランキング項目	順位
工学部	Q17:人に分かりやすく話す力	6位
	Q18:外国語を使う力	6位
	Q25:授業アンケート等の学生の意見を通じて大学教育が良くなっている	1位
情報学部	Q5:予習・復習など授業時間外に行うべき学習が指示される	3位
	Q25:授業アンケート等の学生の意見を通じて大学教育が良くなっている	6位
環境学部	Q5:予習・復習など授業時間外に行うべき学習が指示される	2位
	Q25:授業アンケート等の学生の意見を通じて大学教育が良くなっている	3位
生命学部*	Q19:数理・統計・データサイエンスに関する知識・技能	3位
	Q25:授業アンケート等の学生の意見を通じて大学教育が良くなっている	4位

\*2025年4月、広島工業大学は3学部11学科に改組しました。

※上記は各学部で上位となった2項目です。その他多数ランクインしています。

## ■工学部 電気システム工学科の取り組みが全国事例に選出

電気システム工学科の実践は、全国でも特に学生から肯定的な評価を受けた事例として、「教育方法・教育改善の取組事例」に選ばれました。全国8大学の事例のうち、「大学教育を通じて身についた知識・能力」の項目で紹介されています。詳細は文部科学省の公式ホームページ（ポジティブリスト 92 ページ）をご覧ください。



## ■工学部 電気システム工学科について

電気システム工学科は、専門知識と社会人基礎力を融合させた教育を展開しています。指導教員によるキャリア教育では、業界研究、自己分析、履歴書作成、模擬面接などを実施し、学生一人ひとりに適した個別指導を行います。また、グループワークを通じて、学年を超えた交流と意見交換を促進し、考えをわかりやすく伝える力を養います。

さらに、学生主体のPBL型教育プロジェクト「HIT-ALPs」では、機器の設計・製作、企画・運営、企業連携、地域出張授業や科学イベントなどを実施。課題発見・解決能力、リーダーシップ、協調性を培い、主体的に考え行動する力と社会で必要とされる自信を育てています。



1・2年次生合同の振り返りワークを年4回実施し、学年を超えた活発な意見交換を行う



「HIT-ALPs」の活動報告会は年2回開催され、多くの地元企業を招いて実施する

## ■副学長コメント

広島工業大学 副学長／電気システム工学科 教授 むらかみ しゅうじ 村上 修二



このたび、本学の全学部において高い評価を賜り、誠に光栄に存じます。教育は、長年にわたる関係者一人ひとりの真摯な努力の積み重ねによって支えられており、教員・職員・学生の上に築かれた信頼関係こそが、この成果に結びついたものと確信しております。その好例が電気システム工学科の取り組みであり、特に「HIT-ALPs」活動は、学生の主体的な成長を促すものとして、多くの企業様から高い評価をいただいております。今後も、本学は「学生第一」の教育理念のもと、全学を挙げてより質の高い教育の実現に努めてまいります。

## ■取材について

本学教員、および電気システム工学科学生へのインタビューが可能です。

取材日については事前に固定しておりません。取材をご希望の方は2025年10月31日（金）17:00までに以下のお問い合わせ先までご連絡ください。日程は個別に調整させていただきます

内容に関する各種お問合せ	TEL：082-921-4371（直通） E-mail：s.murakami.jg@it-hiroshima.ac.jp 担当：副学長／工学部 電気システム工学科 教授 村上 修二
取材に関する各種お問合せ （取材の申し込み先）	TEL：082-921-3128（直通） FAX：082-921-8946 担当：広報部 石田 知世 E-mail：kouhou@tsuru-gakuen.ac.jp